

Press Release(H28/7/8)

フューチャーセンターの開催

～学生企画によるフューチャーセンター（対話の場）を開催します～

岐阜大学の全学共通科目「フューチャーセンター入門」では、受講生が実際にフューチャーセンター（※）を企画しながら、地域の課題抽出や課題解決に向けた手法のほか、ファシリテーションの技術を学んでいます。

この科目の前期の受講生10人が企画・運営するフューチャーセンターを下記のとおり開催します。

つきましては、下記のとおりご案内しますので、取材方よろしくお願いたします。

- 日時 平成28年7月9日（土） ①13:30～ ②14:00～
- 場所 岐阜大学全学共通教育棟1階 アクティブラーニング教室
- テーマ及び参加人数（予定）
 - ① 「あなたのための岐阜大学～岐阜大学と地域がもっと関わるには～」 18名
 - ② 「渋滞を解消して快適な交通環境を作り出そう」 18名
- 担当教員 益川浩一 地域協学センター長・教授
大宮康一 地域協学センター特任准教授

※フューチャーセンター

複雑な課題について、多様な人々が集まり、未来志向で創造的に議論する「対話の場」

<参考>

岐阜大学の「地（知）の拠点整備事業（大学COC（Center Of Community）事業）」

岐阜大学が県内自治体等と連携し、「地域にとけこむ大学」を目指して行う教育・研究事業。

事業名称 ぎふ清流の国、地×知の拠点創成：地域にとけこむ大学

目 標 地域の諸問題に取り組み、地域社会において存在感のある大学として、地域社会の活性化に貢献する

- 3つの柱
- ①教 育：地域にとけこみ活躍する人材の育成（次世代地域リーダー育成プログラムの展開）
 - ②社会貢献：自治体や地域住民、大学などがともに地域課題について対話する場（フューチャーセンター）の設置
 - ③研 究：地域を志向する研究の推進

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜大学地域協学センター 大宮・塚本
TEL：058-293-3168